

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【公表番号】特表2001-512508(P2001-512508A)

【公表日】平成13年8月21日(2001.8.21)

【出願番号】特願平10-535725

【国際特許分類第7版】

C 0 9 J 133/06

C 0 8 F 220/12

C 0 8 L 33/06

C 0 9 J 151/00

【F I】

C 0 9 J 133/06

C 0 8 F 220/12

C 0 8 L 33/06

C 0 9 J 151/00

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月11日(2005.1.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書

平成17年 1月11日

特許庁長官殿

1. 事件の表示

平成10年特許願第535725号



2. 補正をする者

氏名(名称) ミネソタ・マイニング・アンド・
マニュファクチャリング・カンパニー



3. 代理人

住所 〒540-0001
大阪府大阪市中央区城見1丁目3番7号 IMPビル
青山特許事務所
電話 06-6949-1261 FAX 06-6949-0361

氏名 弁理士 (6214) 青山 葆



4. 補正対象書類名 請求の範囲

5. 補正対象項目名 請求の範囲

6. 補正の内容
別紙の通り

(別紙)

請求の範囲

1. 70～97重量%の少なくとも1つのアルキル（メタ）アクリレートエステルモノマーを含む反応性モノマーを含むエマルジョン微小滴から誘導され、 -120°C ～ 25°C のガラス転移温度（ T_g ）を有し、 $1.0\text{ }\mu\text{m}$ 未満の平均径を有し、水性媒体中に分散された重合微小滴のエマルジョンを含み、0.5～20重量%の二官能性を有する少なくとも1つの反応性オリゴマー、および少なくとも1.0重量%のリチウム塩をさらに含むラテックス帯電防止接着剤。
2. 前記アルキル（メタ）アクリレートエステルモノマーが、イソオクチルアクリレート、4-メチル-2-ペンチルアクリレート、2-メチルブチルアクリレート、イソアミルアクリレート、s-ブチルアクリレート、n-ブチルアクリレート、2-エチルヘキシルアクリレート、イソデシルメタクリレート、イソノニルアクリレート、イソデシルアクリレート、およびそれらの混合物からなる群より選択される請求項1に記載のラテックス帯電防止接着剤。
3. N-ビニル-2-ピロリドン、N-ビニルカプロラクタム、アクリロニトリル、ビニルアクリレート、およびフタル酸ジアリル、アクリル酸、メタクリル酸、イタコン酸、ヒドロキシアルキルアクリレート、シアノアルキルアクリレート、アクリルアミド、および置換アクリルアミド、スチレンスルホン酸ナトリウム、ビニルスルホン酸ナトリウム、およびそれらの混合物からなる群より選択される極性モノマーをさらに含む、請求項1に記載のラテックス帯電防止接着剤。 —